

① 夏がくれば 思い出す

はるかな尾瀬 遠い空

霧のなかに うかびくる

やさしい影 野のこみち

みずばしょの 花が 咲いている

夢見て咲いている 水のほとり

しゃくなげ色に たそがれる

はるかな尾瀬 遠い空

② 夏がくれば 思い出す

はるかな尾瀬 野の旅よ

花のなかに そよそよと

ゆれゆれる 浮き島よ

みずばしょの 花が 匂つてゐる

夢みて匂つてゐる 水のほとり

まなこつぶれば なつかしい

はるかな尾瀬 遠い空